

グローバルスタートアップキャンパス構想
《人材育成プログラム》
CONNECT 公募要領

GATS プロジェクト運営事務局（運営支援機関）

■ 本事業の目的

政府が掲げる GSC 構想では、国内外の優秀で野心的な研究者及び起業家、スタートアップ、先見的なベンチャーキャピタル（以下 VC とする）、アクセラレーター及びインキュベーター、企業との連携により、我が国全体のイノベーション・エコシステムの変革を促進し、世界最高水準のイノベーション・エコシステムのハブを構築することをミッションとしている。「グローバル・スタートアップ・キャンパス構想先行的活動に関する実施方針（令和 7 年 6 月 10 日）」及び「同実施細則（令和 7 年 6 月 10 日）」では、世界から優れた人材・投資を集める呼び水となるよう、海外機関との連携による、①研究者・投資家等の集積に向けた国際研究、②事業化支援、③人材育成（フェローシップ）を先行的活動として一体的に実施し、これらの取組を通じて、本構想の実現に向けた取組の具体化・高度化につなげるとともに、ステークホルダーとのパートナーシップを構築することとされている。

本プログラムはその中の③人材育成（フェローシップ）の中で、日本の人材による海外ベンチャー・キャピタルにおける人材育成プログラムである。本プログラムの実施に当たり、詳細は以下のとおり。

■ CONNECT（実施概要）

日本においては、米国と比較して世界的規模に成長するメガベンチャーの創出数や大型の企業買収につながる件数が依然として限定的である一方、大学・研究機関を中心とした Deep Tech 分野の技術シーズは豊富に存在している。

こうした技術シーズを社会実装・事業化へと導き、持続的にメガベンチャーを輩出していくためには、技術シーズの初期段階において、チーム組成、事業戦略、資本政策の検討に、米国などのグローバルなエコシステムやコミュニティと早期から関与するが不可欠である。また、多数のメガベンチャー創出を主導してきた VC の知見・実務経験は、日本のエコシステム高度化において重要な要素である。

本プログラムは、海外のスタートアップエコシステムの連携・相互補完関係を強化することを目的とし、スタートアップ支援のハブとして機能する海外 VC にフェローを派遣・従事させることで、以下を実践することで、日本から継続的にメガベンチャーを創出するエコシステムの形成に寄与することを目指す。

- 日本発 Deep Tech スタートアップのグローバル展開を見据えた、スタートアップ、企業、VC などのネットワーク・連携基盤の構築
- 日本と海外の間におけるイノベーションエコシステム及びコミュニティの形成を推進する人材の育成
- 海外 VC における投資テーマ設定、ファンドレイジング、スタートアップ投資判断、事業成長支援、技術シーズの事業化プロセス等に関する実践的知見の獲得

活動内容については、以下に示す二つの類型に基づき参加者を募集する。申請者は、申請時にいずれかの類型を選択するものとし、各類型に定める要件および審査基準に基づき選考を行う。なお、審査の結果、申請時に選択した類型とは異なる類型での採択となる場合がある。この場合は、採択通知時に類型変更の内容を通知し、当該変更に同意した場合に限り、採択を確定する。

1. 要綱

① 投資及びエコシステムビルディングフェロー

- 活動期間： 1 年程度
- 活動時間： 40 時間／週程度
- 居住地： 必要に応じて就労可能なビザ取得し、派遣先 VC 拠点近くに居住
※本プログラム参加にあたり、J1 VISA を発行
(すでに取得済みの場合は除く)

➤ 活動内容及び成果目標：

A) 派遣先 VC の投資活動同行及び投資候補、投資先への支援を通じた知見獲得

主な活動内容：

派遣先 VC の投資活動に同行し、投資候補先や投資先スタートアップへ日本企業の紹介を行うなどを通じて、投資テーマ設定、スタートアップ投資判断、事業支援、技術シーズの事業化プロセスなどの知見獲得

成果目標：

投資候補や投資先への支援数及び派遣先 VC による上記の活動を通じて得られた洞察についてのレポートの提出など

B) 海外 VC のファンドレイジング活動同行および支援を通じた知見獲得

主な活動内容：

派遣先 VC のファンドレイジング活動に同行し、日本企業のリミテッド・パートナー候補の日本企業を発掘及び紹介や日本エコシステムとの中長期的な連携に資するイベントや協業プログラムの企画実行を通じてグローバルスタートアップエコシステムへの知見獲得

成果目標：

日本企業の紹介数、イベントや協業プログラム開催数及び内容についてのレポートなど

C) 日本スタートアップやシーズ技術の発掘・提案

主な活動内容：

日本のスタートアップや研究機関を調査し、国際競争力を持ちうる領域、技術、事業シーズを特定し、派遣先 VC と連携

成果目標：

スタートアップや技術シーズ提案数、投資検討数、インキュベーション案件創出数など

D) マーケット等リサーチ

主な活動内容：

派遣先 VC と合意したテーマに基づき、デスクトップリサーチ、業界関係者へのインタビュー、カンファレンス参加を通じて情報を収集

成果目標：

リサーチ内容についての報告及び市場トレンドや技術動向についての四半期レポート

E) その他各種報告の実施

主な活動内容：

プログラム進捗の適切な共有を目的とした、内閣府、派遣先 VC、運営との定期ミーティングへの参加、ならびに必要な報告および振り返り等の実施

② エコシステムビルディングフェロー

➤ 活動期間： 6 ヶ月から 1 年程度

➤ 活動時間： 8 時間／週程度

➤ 居住地： 日本あるいは米国に居住していること ※本プログラム経由での VISA 発行なし

➤ 活動内容及び成果目標：

A) 派遣先 VC の投資先への支援を通じた知見獲得

主な活動内容：

派遣先 VC の投資先スタートアップへ日本企業の紹介を行うなどを通じて、成長スタートアップについての知見獲得

成果目標：

投資先への支援数及び支援活動を通じて得られた洞察についてのレポートの提出など

B) 海外 VC のファンドレイジング活動同行および支援を通じた知見獲得

主な活動内容：

派遣先 VC のファンドレイジング活動に同行し、日本企業のリミテッド・パートナー候補の日本企業を発掘及び紹介や日本エコシステムとの中長期的な連携に資するイベントや協業プログラムの企画実行を通じてグローバルスタートアップエコシステムへの知見獲得

成果目標：

日本企業の紹介数、イベントや協業プログラム開催数及び内容についてのレポートなど

C) 日本スタートアップやシーズ技術の発掘・提案

主な活動内容：

日本のスタートアップや研究機関を調査し、国際競争力を持ちうる領域、技術、事業シーズを特定し、派遣先 VC と連携

成果目標：

スタートアップや技術シーズ提案数、投資検討数、インキュベーション案件創出数など

D) マーケット等リサーチ

主な活動内容：

派遣先 VC と合意したテーマに基づき、デスクトップリサーチ、業界関係者へのインタビュー、カンファレンス参加を通じて情報を収集

成果目標：

リサーチ内容についての報告及び市場トレンドや技術動向についての四半期レポート

E) その他各種報告の実施

主な活動内容：

プログラム進捗の適切な共有を目的とした、内閣府、派遣先 VC、運営との定期ミーティングへの参加、ならびに必要な報告および振り返り等の実施

2. 支給・支援内容

① 投資及びエコシステムビルディングフェロー

- 奨励金として上限 120 万円／月を支給（※1）
- 出張時渡航費・滞在費を支給（※2）
- J-1 ビザの取得費（既に取得済みである場合は支給しない）

② エコシステムビルディングフェロー

- 出張時渡航費・滞在費を支給（※1）

※1：活動実態に応じて、活動時間に時間単価（別途採択時に通知）を乗じた金額を月次で支給。原則該当月の報告を翌月中に受取り、月末締め翌月末締めにて支払う。

※2：出張に関しては派遣先の VC との調整により決定し、運営支援機関による出張必要性確認をもって対象として妥当と判断された場合に限り、渡航費・滞在費を支給。なお上限があることに加えて、以下の経費は対象外。また 渡航費・滞在費は、予め参加者自らが取得したものについて、領収書及び各種証票（採択時に支給するマニュアルに清算方法を記載予定）及び請求書を受領後、当月締め翌月末払いにて支払う。

- A) エコノミークラス以上のクラスに搭乗するために要する追加費
(電車、船等の場合も、原則最も低いクラスの移動費のみが対象)
- B) 滞在時の飲食費・懇親・遊行関連費
- C) 上限を超過した渡航費・滞在費
- D) 本プログラム参加に直接的に必要なと判断できない費用

3. 受け入れ予定の海外 VC（派遣先 VC）の要件

参加者は、以下のような要件を満たす海外 VC のうち、当 VC が求める人材と合致すると判断する先に対して派遣される。なお、具体的派遣先 VC の名称や概要はマッチングが成立した場合のみ通知される。

➤ 日本市場への関心

日本市場への関心を持ち、積極的な連携意欲がある。日本のスタートアップとの協業を重視している。

➤ Deep Tech 領域への明確な投資実績

Deep Tech 分野への明確な投資実績を有する。技術系スタートアップへの理解と支援体制が整っている。

➤ 人材育成に対する積極性

人材育成に積極的で、派遣者が意思決定層と直接連携できる体制を提供できる。

➤ エコシステム貢献

プログラムを通じて、日本のスタートアップ・エコシステムへ貢献する明確な意思がある。

4. 参加者の要件等

参加者は、上記に記載する類型毎に、以下に記載する必須要件を満たす必要がある。また合致する任意要件がある場合は審査において加点評価を行う。

① 投資及びエコシステムビルディングフェロー

≪必須要件≫

- A) Deep Tech 分野への強い関心・興味を有していること
- B) 修士以上の学位を有すること

ただし、学士号までの場合であっても、当該分野において概ね 10 年以上の実務経験を有し、同等の知識・能力を有すると認められる場合は、この限りではない

- C) 語学力 英語：ビジネスレベル以上
- D) 企業での 3 年以上の実務経験、または大学での研究活動に加え、企業との共同研究、技術移転、連携プログラム運営などの産学連携業務に 3 年以上携わった経験を

有している、もしくはそれと同等の経験を有していること（VC での職務経験は問わない）

E) プログラム終了後、日本のスタートアップ・エコシステムに積極的に貢献する意思を持つこと

F) 日本国内の重要技術の国外流出につながる、もしくはその懸念のある活動等に参画及び関与しないことを誓約することができること

《任意要件》

A) スタートアップの起業経験を有していること

B) スタートアップでの CXO 経験を有していること

C) 5 年～10 年程度の職務経験を有していること（VC での職務経験は問わない）

D) 海外留学、海外駐在、または海外関連業務での実務経験を有していること

E) 理工学系の修士以上の学位を有すること

② エコシステムビルディングフェロー

《必須要件》

A) Deep Tech 分野への強い関心・興味を有していること

B) 大学卒業以上の学歴を有していること

C) 語学力 英語：ビジネスレベル以上

D) 企業での 3 年以上の実務経験、または大学での研究活動に加え、企業との共同研究、技術移転、連携プログラム運営などの産学連携業務に 3 年以上携わった経験を有している、もしくはそれと同等の経験を有していること（VC での職務経験は問わない）

E) プログラム終了後、日本のスタートアップ・エコシステムに積極的に貢献する意思を持つこと

F) 日本国内の重要技術の国外流出につながる、もしくはその懸念のある活動等に参画及び関与しないことを誓約することができること

《任意要件》

A) 5 年～10 年程度の職務経験を有していること（VC での職務経験は問わない）

B) 海外留学、海外駐在、または海外関連業務での実務経験を有していること

5. 類型別選定人数

投資及びエコシステムビルディングフェロー : 若干名

エコシステムビルディングフェロー : 若干名

6. 公募期間

両フェロー共通で以下の通りのスケジュールにて公募を実施する。期間中は申請都度、順次以下 5. に示す通りの審査を行い、採択を行う。なお、3. に記載の上限に達し次第、公募を終了する。

公募期間：2026 年 2 月 17 日（火）～2027 年 7 月 30 日

※上限数に達した場合は、公募期間中であっても公募を終了する。

7. 選考プロセス

A) 書類審査（英語の CV およびアプリケーションフォーム）

基本要件の国際経験（言語レベル）、学歴、職歴（年数）、日本国籍の有無/米国での就労許可状況を事務局にて確認

B) 運営チームとの面談（複数回）

基本要件のコミュニケーションスキル、専門性の評価に加え、キャリア志向およびプログラム期間中および終了後に日本のエコシステムへどのように貢献できるかを確認

C) 派遣先 VC との面談（複数回）

派遣先 VC が最終的なフェローの受け入れ可否や活動内容を判断 ※VC によっては面談に際してのエクササイズ（簡単なリサーチや分析など）を求める場合もある。

D) アドバイザー等による最終確認

参加者としての総合的な適性を評価

参考情報：GATS プロジェクト運営事務局（運営支援関）概要

本事務局は、内閣府が推進するグローバルスタートアップキャンパス構想（詳細は以下 URL 参照）における、②事業化支援・③人材育成事業に運営支援機関として採択されたもので、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社と株式会社博報堂の連携により運営されている。

グローバルスタートアップ構想概要：

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/global_startup_campus_initiative/index.html

東京大学協創プラットフォーム開発株式会社概要：<https://www.utokyo-ipc.co.jp/>

株式会社博報堂概要：<https://www.hakuhodo.co.jp/>

本事業概要：<https://gats-web.jp>

お問い合わせ先：info@gats-web.jp